

取り組み	具体的内容	重要業績評価指標(KPI)	現状値(R4)	累積2年目(R6～7)	目標値(R10 12)	修正理由	取組内容・状況(R7)	2年目評価	達成率	備考	担当課
(1)企業の経営革新に向けた取り組み	■設備投資を行う企業に対する減免制度の周知及び支援	・町内企業新設・増設件数 (企業立地促進奨励金申込み件数)	2件社/年	9件社/2年	20社/5年 30件/7年	目標値は7年で割り戻し+積み増し2件 ※積み増し:地域未来交付金事業やふるさと館リニューアルによる賑わいを考慮したプラス分(以下同じ) 申請書件数により計上するため、単位を「件」とする。 (目標値参考) 過去5年実績 計14件 企業立地…R7 5件、R6 4件、R5 0件、R4 2件、R3 3件	企業立地及び雇用促進奨励金の支給により固定資産税額を支援した。 中小企業等経営強化法に係る先端設備導入計画の認定を行った。	順調	45%	総合戦略	産業振興課
		町内企業の経営革新に関する計画認定件数 (地域未来投資法等) ・先端設備導入計画及び経営力向上計画の認定件数	1社/年 2件/年	0件/2年 5件/2年	5社/5年 14件/7年	経営革新に関する計画認定は、先端設備導入計画によるものが主であったが、制度変更により賃上げ必須になり申請のハードルがあがっている。また金融支援を必要としない場合は、企業立地促進奨励金の方が有利であり近年申請がない状況であるため、経営力向上計画の認定件数を加えた目標値とし、対象計画を明記。 申請書件数により計上するため、単位を「件」とする。 (目標値参考) 過去5年実績 ①先端設備導入計画(6件)…R7 0件、R6 0件、R5 1件、R4 1件、R3 4件 ②経営力向上計画(13件)…R7 2件、R6 3件、R5 3件、R4 1件、R3 4件 (②は商工会把握)	新規申請は0件、変更認定は0件。条件を満たす設備導入がなかったため。	遅れている	0%	まちづくりビジョン	産業振興課
		はじめての複業活用支援補助金申請件数	0件/年	4件/2年	15件/5年 21件/7年	修正なし 目標値は7年で割り戻し	都市部人材の知見を活用し、課題解決を図る町内事業者を支援した。 引き続き制度の周知を行う。	遅れている	27%		産業振興課
		地域の人事部事業による関係人口の増加者数 (令和8年度新設)	33人/年 (R6実績)	111人/2年	450人/7年	首都圏、中京圏、関西圏での関係人口拡大イベントの参加人数。 R6から開始。R6は首都圏のみ。 R8からは、首都圏(25人)、中京圏(15人)、関西圏(25人)でイベント開催していくため年65人(延べ人数)を想定。 目標値は、R6,7実績111人+65人×5年÷450人					
(2)企業訪問による各分野で抱える課題の把握	■企業訪問を実施し企業が抱える課題の集約及び周知	町内企業への訪問件数 ※町実施分 ()内は訪問回数	24社/年	88社/2年 (104回/2年)	200社/5年 280社/7年	修正なし 目標値は7年で割り戻し (月3件×12月+4件)×7年=280件	商工会職員同行による事業者訪問、商工会企業交流会や都市圏でのイベント参加を通じて事業者の抱える課題把握に努めたほか、複業人材活用補助金をはじめとする施策の周知を行った。	順調	42%	まちづくりビジョン	産業振興課

取り組み	具体的内容	重要業績評価指標(KPI)	現状値(R4)	累積2年目(R6～7)	目標値(R10・12)	修正理由	取組内容・状況(R7)	2年目評価	達成率	備考	担当課
(3)観光客に魅力ある取り組み	■観光客の滞在時間を長くする仕掛けづくり ・観光客が「あと1箇所行ってみよう」という仕掛け ・休憩場所の検討 ・まち歩きマップ、看板による店舗の紹介 ■外国人観光客の受入体制の整備 ■民泊の取り組み ■観光客のニーズ調査	青山剛昌ふるさと館入館者数(インバウンド受入数)	12.5万人/年 (2千人/年)	48万8千人/2年 (3万2千人/2年)	20万人/年 (3万人/年)		・入館者数は前年度比108.6%で増加傾向。過去最高を記録した令和6年度を上回る勢いで推移。 ・インバウンドは前年度比161.6%。ピーク時のR1の年間入館者数を上回る見込み。	順調	125% (67%)	まちづくりビジョン	観光交流課
		町内主要観光施設入込客数	55.8万人/年	235万9千人/2年	80万人/年		・道の駅ほうじょうがオープンしたこともあり、町全体の入込客数は前年比181%となった。 ・コナン通り周辺の施設については、前年比10%強の増となったが、北条オートキャンプ場、レークサイド大栄、道の駅大栄については前年比横ばいもしくは減少傾向にあり、原因としてキャンプブームの終焉、昨今の猛暑、類似施設の開業があげられる。 ※R7.4～R7.12は実績値、R8.1～3月はR7の数値を見込として計算	達成済	179%	総合戦略	観光交流課
		鳥取県中部圏域観光入込客数	126.5万人/年 (R3年)	383万9千人/2年	200万人/年		・倉吉・三朝・湯梨浜については前年比横ばいもしくは減少したが、北栄・琴浦については増加している。 ・インバウンドについては、鳥取中部観光推進機構が中心となり誘致に注力。米子ー香港定期便は9月より運休となったが、台湾香港の旅行会社への誘客支援金については、14ツアー350人程度の申請があった。また、中部全体のインバウンドの入込客数はR5からR6にかけて3000人弱増加(20%増)した。 ※R6.1～12の入込客数。R7分は、R8.8頃に公表される。	順調	95%	総合戦略	観光交流課
		由良駅周辺における宿泊施設の開業 (令和8年度新設)	0件 (R7実績)	0件	2件	宿泊施設誘致に向けた取り組みを行っており、計画期間中に1件の誘致+積み増し1件を目標とする。 (目標値参考) 北栄町特定居住促進計画：R7-R11 由良駅前への宿泊施設誘致 宿泊施設 1件				(特定居住促進計画)	
		由良宿地域への新規出店件数 ※特定居住促進計画区域内への出店 由良宿まちづくり活性化支援事業活用者数 ((11)町内起業・創業者数から分離してR8新設)	2件/年	7件/2年	19件/7年	事業の目的に合わせて、町内起業創業者数から分離した。 目標値は、R4実績を基準とする。 2件×7年+積み増し5件=19件 積み増しは、由良地区の空き家調査結果による空き家活用を見込む (目標値参考) 過去5年実績計13件、2.6件/年 由良宿まちづくり…R7 1件、R6 7件、R5 2件、R4 2件、R3 2件 北栄町特定居住促進計画(R7-11):地域内での起業者数 5件、宿泊施設誘致 1件、民泊創業 3件、飲食店等創業3件				(特定居住促進計画)	
		民泊事業者の増加	0事業者件/年	5事業者件/2年	2事業者/5年 6事業者件/7年	R62件+R73件(特定2、特定外1)+特定居住計画未達成分1件=6件 民泊増加件数で計上する (目標値参考) 北栄町特定居住促進計画：R7-R11 ・民泊施設の創業・立地支援 民泊施設 3件	・由良地区に、アパートの1室を改装した民泊が2か所(各1室)開業した。(事業者同じ) ・江北に中古住宅を改装したゲストハウス「Eegan」がに開業。	達成済	150%	まちづくりビジョン (特定居住促進計画)	産業振興課 観光交流課
(4)米花商店街を地域の財産として活用する意識	■町内飲食店のマップ作成 ■スタンプラリーの実施	—	—	—	—		・観光パンフレットに写真を追加し、わかりやすいマップを作成した。 ・町内の施設を周遊するスタンプラリーやシールラリーを実施した。	—	—	—	観光交流課
(5)地域内循環の拡大に向けた取り組みの推進	■地域内循環を推進する町の姿勢を内外にPRする取り組み ・公共調達の際は町内業者を優先して購入する ■地域に貢献する事業者の意識を高める取り組み	ほくほくカード加盟店数 (令和8年度新設)	82店	82店 (R7末数)	82店	高齢化等による廃業を見込み、新規加入による加盟店数の維持を目標値とする。					
		町内企業への公共事業等の受注割合 ※R4～町内事業者が受注できない業務は、集計から外して算出	74%	78% (R7実績)	80%	修正なし	本町商工振興に資するため、公共調達の際の町内業者を優先して購入するなど受注機会の拡大に努めた。	順調	78%	まちづくりビジョン	産業振興課
(6)コーディネート機関の活用	■連絡・相談・連携がしやすい体制づくりの実施	北栄町商工会加入者数	400社	407社 (R7末数)	380社 400社	高齢化等による廃業を見込み、新規加入による加入者数の維持を目標値とする。	商工会と連携し、町内事業者の支援を行った。	達成済	109%	総合戦略	産業振興課
(7)学校での取り組み	■職場体験を通し地場産業、地元商品への意識形成 ■企業ガイドブックを学校の図書館に設置してもらい地元企業を身近に感じる機会を作る	中学校または高卒業後、そのまま地元で過ごしたい、進学などで一度は県外へ出て卒業したら帰りたいと思う人の割合※中学生アンケート	数値なし ※53.5% (R1)	—	60%		(進学、就職できるところがあればそのまま地元で過ごしたい37.3%、進学などで一度は県外へ出て、卒業したら帰りたい22.0%) ・「地域探究の時間」における地域の魅力の発掘、課題解決を図る人材育成。 ・ボランティア体験により地元の理解を深め、社会性を学んでいる。	順調	99%	総合戦略	企画財政課

取り組み	具体的内容	重要業績評価指標(KPI)	現状値(R4)	累積2年目(R6～7)	目標値(R10・12)	修正理由	取組内容・状況(R7)	2年目評価	達成率	備考	担当課
(8)企業の求める人材と求職者のマッチング	■HPの充実、SNSの活用 ■ハローワーク等と連携し就職情報を得やすい状況をつくる	(削除) 職業能力向上研修者(町内受講者)の 正規雇用者数	7人/年	7人/2年	37人/5年	県の事業であり、町の関与はない。商工会では受講者募集チラシ等の配布のみで採用状況等の把握なし。取り組みは継続するが、KPIとしては、削除する。	・技能講習等の職業能力開発に関する案内を、庁舎内に設置している「求人情報コーナー」に配架し、就職者及び在職者に周知した。 ・地域の人事部の取り組みの中で、企業が必要とする人材マッチングを進めている。	遅れている	19%	総合戦略	産業振興課
		企業立地促進奨励金利用雇用者数	1人/年	5人/2年	33人/5年 10人/7年	近年の設備投資が省力化や人手不足解消を目的とする傾向があり、過去の実績を踏まえ、目標値を再設定した。 7人÷5年×7年≒10人 (参考) 過去5年間実績7名 R7 3人、R6 2人、R5 1人、R4 1人、R3 0人	・事業所の新設並びに増設に伴い、町内者を雇用する事業所に奨励金を案内する。 ・企業立地奨励金申請に伴う採用予定がなかった、採用予定だったが都合により採用しなかった等の各企業の状況によるもの。引き続き、制度の周知を行う。	遅れている	15%	総合戦略	産業振興課
(9)企業と連携した誰もが働きやすい環境づくりの推進	■ハローワーク等との連携による啓発 ■女性が結婚、出産後も働きやすい職場づくり ・ハラスメントを防止するための研修 ・女性ならではの困りごとに関する相談窓口の設置 ・働き方改革による勤務体系・業務内容の見直しを事業所に呼びかける ■子育て世帯が働きやすい職場の環境づくり ・経営者のイクボス・ファミボス宣言を呼びかける	男女が平等に参加できる社会づくりに対する満足度 ※町民アンケート	数値なし(町民アンケート実施なし)	—	70%		・女性と町長と語る会の開催。 ・自治会長会評議員会と男女共同参画推進会議との意見交換会の開催。 ・町報、ホームページ等での啓発	-	—	まちづくりビジョン	企画財政課
		イクボス・ファミボス宣言取り組み町内企業数	18社	—	30社		・町商工会と連携しながら商工振興を進めるとともに、ワークライフバランスの視点を町内事業者にも広く周知した。 ※2社/年増加でR10に目標値達成となるため、R7は遅れていると評価。	順調	73%	まちづくりビジョン	企画財政課
		育児について相談したり、話したりする人があると答える人の割合	97.3% (3歳児健診、3月末)	—	100%		・「育児教室における相談支援」、「相談相手がない方の対応」、「妊娠期からの早期介入」は保健師等による面談を行い保護者の不安解消に努めている。 ・産後早期に支援者が不足する方に対し、産後ケア事業や養育訪問事業等による支援を行った。	達成済	100%	総合戦略	健康推進課
(10)事業承継の取り組み	■空き店舗・工場・倉庫・土地の情報をHP等により探しやすいとする ■相談窓口の周知 ■企業訪問の実施	事業承継相談件数 ※商工会相談件数	47回/年	149回/2年	300回/5年 420件/7年	修正なし 目標値は7年で割り戻し		順調	34%		産業振興課
		実事業承継件数 ※商工会に相談し、事業承継した件数	3社/年	4件/2年	20社/5年 21件/7年	前回検討委員会でも、第三者承継は相談から承継まで時間もかかり件数が少なくなるとの意見あり。R4現状値3件及びR7実績3件であることから、年3件として目標値を再設定。 過去実績 R1～7 10件	事業承継・引継ぎセンターや県が行う相談会及び制度等の周知を図った。 ・商工会において相談、マッチングを行っているが、事業者それぞれの理由により成立しなかった。	遅れている	15%	まちづくりビジョン	産業振興課
(11)創業支援の取り組み	■移住相談会等でのPR ■創業支援・空き店舗・古民家の活用を支援	町内起業・創業者数 (創業支援事業活用者数) ※ゆらまちづくりを(3)へ分離 補助金(創業、由良)活用以外の創業 (商工会把握)も含める	5社/年 4件/年	16社/2年 12件/2年	15社/5年 28件/7年	事業の目的に合わせて、由良宿まちづくり活性化支援事業分を(3)へ分離した。 目標値は、R4実績を基準とする。 (目標値参考) R7 R6 R5 R4 R3 計 創業 3 5 5 3 2 18 由良まち 1 6 2 2 2 13 補助なし 2 2 3 1 2 10 町全体 6 13 10 6 6 41	・北栄町創業支援事業、北栄町由良宿まちづくり活性化支援事業において起業・創業を支援した。	達成済	107%	総合戦略	産業振興課
		特定創業支援認定者数	4件/年	16件/2年	25件/5年 38件/7年	目標値は7年で割り戻し35件＋積み増し3件 空き家調査結果の活用により5件の起業のうち、3件が特定創業支援を受けた個人の新規創業と見込む。	・産業支援センターや商工会が実地する経営支援相談や研修会に参加して認定された者に対し、町から認定証明書を交付し、創業に必要な支援を行った。	順調	64%	総合戦略	産業振興課
		空き家調査結果の活用 (令和8年度新設)	—	—	5件	現在調査実施中のため、現時点での想定に基づく目標値を設定。 R8調査、R9空き家情報周知、R9～12活用で5件の活用を見込む。					
		移住相談会へ参加	6回/年	14回/2年	10回/年		・移住相談会への参加、町独自のオンラインでの相談、窓口での相談を実施した。	順調	80%	総合戦略	観光交流課
		移住者数	63人/年	133/2年	75人/年		・各種補助事業(移住者住宅取得支援補助金(若年層加算あり)、空き家活用利活用促進事業補助金、IJUターン空き家改修支援事業補助金)による支援。県外への就学、就職により社会増減は減となっている。	順調	70%	総合戦略	観光交流課

取り組み	具体的内容	重要業績評価指標(KPI)	現状値(R4)	累積2年目(R6～7)	目標値(R10 12)	修正理由	取組内容・状況(R7)	2年目評価	達成率	備考	担当課
(12)「道の駅ほうじょう」の開業、山陰道(北条道路)全線開通(予定)、青山剛昌ふるさと館のリニューアルを機運とした商工の振興		(変更案) 町内農業者及び商工業者による新たな商品開発件数 (令和7年度以降指標) 6次産業化に係る新たな商品開発件数 (令和6年度指標)	1件/年	69件/2年	15件/5年 120件/7年	6次産業化に限定せず、町内農業者及び商工業者による商品開発件数を対象とする。 (例)町内産の農産物を使用した商品開発、商工業者が自社の製品や技術により新規開発した商品等	・6次化に意欲のある者からの相談があれば随時対応し、必要に応じて県農業振興課等と連携しながら助言を行う。 ・道の駅ほうじょうのオープンにより、町内産品を使用した商品開発件数が増えた。	達成済	400%	総合戦略	産業振興課
(新規)中小企業・小規模企業の資金調達の円滑化に関する施策 ※取り組み番号は、基本計画の見直しに合わせて設定(計画体系は8)	■各種融資制度の周知 ■相談窓口の周知	事業者が受けている融資の利子補助件数 ・地域経済変動対策資金利子補助金 ・マル経融資等利子補助 (令和8年度新設)	10件/年	105件/2年	210件/7年	各種融資制度および相談窓口の周知・連携体制の構築成果を測るとともに、資金調達に伴う事業者の金利負担軽減の実績を把握し、持続可能な事業経営を支援するため。 目標値は、R6, 7実績がコロナ禍の影響により増加しているため、累積2年(105件)+R4, 5平均値(約20件×5年)とした。 (目標参考値) 過去4年実績110件、27.5件 ①地域変動…R7 43件、R6 38件、R5 22件、R4 7件、R3以前なし 過去5年実績44件、8.8件/年 ②マル経…R7 13件、R6 11件、R5 5件、R4 4件、R3 11件 ※どちらも年度ごと申請、3年を上限に支援する					
(13)関係産業団体との連携	■AI、IoT、ICTの活用に係る研修会・勉強会の開催 ■6次産業化支援	—	—	—	—		・6次産業化連携会議を開催し、町内の6次産業化の現状について情報共有を行った。 ・地域の人事部事業において、知見ある都市部人材とのマッチングを進めている。 ・商工会において、AI、IoT、ICTの活用に係る研修会・勉強会の開催	—	—	—	
(14)小規模企業に特に配慮した施策	■町へ提出する書類の簡素化	—	—	—	—		・補助金等の申請書類の統合や提出書類の省略を行った。	—	—	—	